

学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育部 学校教育推進室 平成27年10月2日

〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号 TEL06-4309-3268~9

- 東大阪市学校教育基本目標
すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を
- 東大阪市学校教育重点目標
 - 総合的視点に立つ教育の推進
 - 人間尊重に徹した人権教育の実践
 - 信頼に応える学校園経営
 - 学校園・家庭・地域の協働

大阪880万人訓練を行いました!

今年も全学校園で



“机の下で頭部を守る” (楠根中)

「地震が発生しました。すぐに落ちてくるもの、倒れてくるもの、移動してこないものがないか確認してください。次に机の下に避難して、机の脚をしっかり握ってください。」放送の指示に従って、教室で机の下に潜り、地震に備えます。しばらくした後、「津波警報が発表されました。また、地震の揺れがいったんおさまりました。先生方はグラウンドへの誘導をお願いします。」と教頭先生の声が放送で響きます。

これは、9月4日(金)午前11:00、緊急地震メールおよび防災無線の受信を受けての楠根中学校での様子です。



“先生の話を聞く” (楠根中)

その後、生徒たちは避難する際の約束、“押さない、走らない、しゃべらない、戻らない”を守り、校舎からできるだけ離れた場所にすばやく集合し、安否確認をしました。校長先生と担当の先生からは、「自分の命を守るために、どのような場面でも行動できるように考えておくこと。」等の話があり、生徒たちは真剣に聞いていました。

今年で4年目となる、『大阪880万人訓練』は、地震等の災害が起こったときに、一人ひとりがどのように行動したらよいのかを日頃から考え必要な準備をした上で、とっさに行動ができるようにすることをねらいとしています。

当日避難訓練ができずに、別日程で行われた学校もありましたが、訓練として、「机の下に隠れる。頭を守る。」等の身の安全を守る行動、ビデオ視聴またはパンフレット等を活用した講話等などの取り組みを全学校園で実施しました。また、家庭や地域と連携した訓練として、避難後の園児の保護者への引渡し、幼稚園から小学校への避難



“頭部を守りながら避難!” (三ノ瀬小)



“すばやく整列” (弥刀東幼)



“小学校の校庭へ避難!” (弥刀東幼)



“ビデオで学習” (三ノ瀬小)

等に取り組んだ幼稚園もありました。今後も様々な事態を想定した避難訓練を実施し、子どもが主体的に考え行動できる態度(=自助)を育成するとともに、支援者としての視点から、安全で安心な社会づくりに貢献する意識(=共助)を高める防災教育を推進していきましょう。

愛ガード運動ハンドプレートの配付

愛ガード運動協力員のみなさまには、日頃より子どもたちの安全確保のためにご協力頂きありがとうございます。

愛ガード運動に支えられ、子どもたちは安心して通学し、元気に学校生活を送っております。

このたび、愛ガード運動時にご使用いただく啓発グッズとしてハンドプレートを作製致しました。

表面には愛ガード運動、裏面には子どもたちへの啓発文が印刷された計2種類のハンドプレートを推進委員会に配付致しますので、子どもたちへのより効果的な活用をお願いします。



愛ガード運動推進中 

環境教育研修会

7月31日（金）市役所18階大会議室において、幼稚園・小中学校教諭を対象とした環境教育研修会を開催しました。前半は、環境部から環境学習プログラムについての紹介と、トライアルスクール推進事業（環境教育）の新規4校（英田南小、長瀬東小、俊徳中、太平寺中）からの実践報告を行いました。後半は、これからの環境教育を進めるうえで大切な「人材育成」と「カリキュラム作り」の活動を行っている NPO「bioa（ビオア）」代表の瀬口和矩様を講師に招き、「21世紀をつくる環境教育の役割」をテーマに講演していただきました。環境教育は、「本来ある自然環境を守る取組みにつなげるための担い手づくり」であることを改めて認識することができ、環境教育を担当する先生方にとって、学びの多い研修となりました。

《報告内容》

- 俊徳中・太平寺中…学校内外の環境美化の推進（クリーン作戦、環境問題ポスターの作成など）
- 英田南小…食育と関連させた環境学習（食物の栽培、調理と食べ残しのゴミについての学習など）
- 長瀬東小…地域と結びついた環境学習（地域と協働した植物、食物の栽培、調理など）

《参加者の感想》

今の子どもたちにしっかりと環境教育を行い、より良い環境にできる子どもを一人でも多く育てることが私たちにとって大切なことだと思いました。



教職員が地球の環境の現状をもっと知り、様々な取組みを学んでいく必要があると感じました。

子どもたちに自然に興味・関心を持たせることがどれだけ大切かを再認識できました。